

上棟記念柔道講義

2018年6月8日(金)に、望星学塾上棟記念柔道講義を開催しました。橋本敏明塾監が、創立者松前重義博士が無装荷ケーブル通信方式の開発を行った経緯や目的など塾生に説明。そして、その研究が基になって望星学塾の開塾に至ったことを話しました。松前先生は、大変な勉強家で努力家でした、頑張れた背景には柔道で鍛えた体力と精神力がありました。みんなも勉強と柔道を一生懸命頑張りましょう。



上棟記念とは、1935(昭和10)年6月8日に望星学塾(当時:浅野博士奨学記念館)が棟上げされたことを記念する日です。

ファミリー柔道デー 第55回親子柔道教室

6月9日(土)にファミリー柔道デー・第55回親子柔道教室を開催しました。

本塾では年2回、柔道を通して家族のコミュニケーションを図ることを目的に、親子柔道教室を開催しています。今回は、本塾出身者が両親、兄弟・姉妹、お子さん達を連れて道場に帰るためのホームカミングデーを兼ねて行いました。

11家族26名が参加し、とても活気のある教室となりました。準備体操や親子ゲーム、柔道トレーニングで体を動かし、打ち込みや乱取りを通して多くの子供たちと触れ合いました。また、柔道初心者の保護者には、橋本塾監が「10分で受け身の達人になる方法」を指導。子供の成長を感じるとともにゲームと柔道で汗を流し、怪我なく楽しい時間を過ごすことができました。



2018年度第1回昇級審査

6月12日(月)、13日(火)、15日(木)、16日(金)に、松前柔道塾2018年度第1回目の昇級審査(実技)が行われ、下記8名の塾生が合格しました。

オレンジ帯合格(6級)3名

山 奏太(小学2年生) 菊龍之介(小学3年生) 堀内颯一郎(小学3年生)

黄帯合格(5級)2名

長峯大河(小学4年生) 小川慶太郎(小学4年生)

青帯合格(1級)1名

宇野玄輝(小学2年生)

緑帯合格(3級)2名

中村匠利(小学4年生) 高橋大心(小学6年生)

おめでとうございます!

東京国際フランス学園交流会

6月16日（土）、柔道を通じた国際交流と異文化理解を目的に、東京国際フランス学園（北区滝野川）を訪問しました。

交流会では、まず初めに、東京国際フランス学園の生徒によるフランスの文化についてのプレゼンテーションが行われました。衣・食・住の違いや、世界遺産の紹介などを写真や映像を使ってわかりやすく説明してくれました。柔道では、橋本敏明塾監が創立者松前重義博士とフランスとの関係話を話した後、ゲームや打込み、乱取りで一緒に汗を流しました。最後は、カフェテリアに場所を移し、用意してもらったフランス料理に舌鼓しながら、親睦を深めることができました。

東京国際フランス学園はフランス政府が公認するインターナショナルスクールです。本塾は開塾当初から、開塾記念式典や塾友杯少年柔道大会に同校の生徒を招待するなど交流を重ねてきました。



Study Abroad Japan with Judo Under14

7月3日（火）から16日（月）まで Study Abroad Japan with Judo Under14を開催。ポーランドから引率者4・生徒29名が参加しました。期間中、橋本塾監の講話や日本研修、柔道研修などを通して、日本文化や歴史を学びました。また、7月12日（木）に開催したSUMMER塾内柔道大会にも参加し、試合を通して塾生と交流を深めました。

7月26日（木）からは第2陣となる Study Abroad Japan with Judo Over15を開催します。TSB Ravensburg（ドイツ）、Sportif（イギリス・スコットランド）、USJF（アメリカ）が参加しますので、積極的に交流を深めましょう！

